

ストーマ装具交換



1. 必要物品の準備

- ①ストーマ袋（パウチ）
- ②洗面器
- ③ガーゼ、不要な布など
- ④石けん
- ⑤ビニール袋（剥がした装具を入れましょう）
- ⑥ゲージもしくは定規
- ⑦使用中の装具の裏紙
- ⑧油性ペン
- ⑨はさみ
- ⑩洗濯ばさみ
- ⑪ティッシュペーパー

その他に皮膚保護材、剥離剤、潤滑剤など必要に応じて使用します。

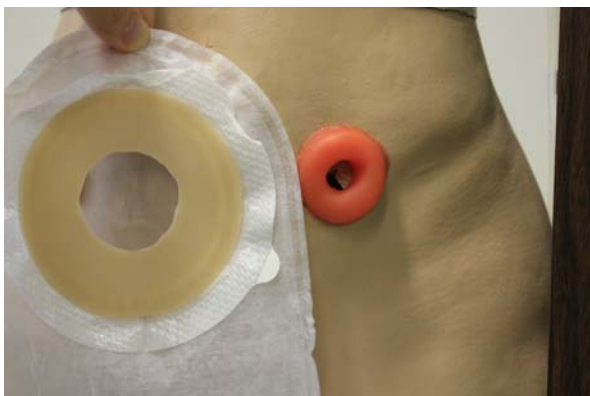
2. 排泄物の処理

装具交換の前（もしくは後）にストーマ袋（パウチ）内の排泄物を処理しましょう。



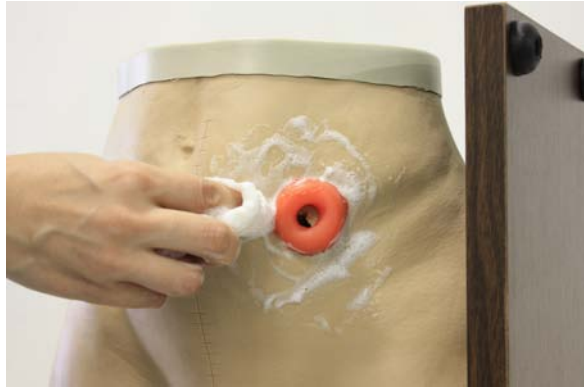
3. 装具を剥がします

剥がす前に石けんを使って流水で手を洗いましょう。剥がす時は刺激を避けるため、指で皮膚を押さえながら、または、皮膚と面板の間にぬらしたガーゼなどを使用しながら少しずつ丁寧に剥がしましょう。剥がれにくい時は剥離剤を使用したり、シャワー時に剥がすなどの工夫をしましょう。



4. 剥がした面板を確認しましょう

面板の溶け具合やふやけの程度などを確認しましょう。また、便のもられも観察して、毎回みられる場合は看護師に相談するようにしましょう。



5. ストーマ周囲皮膚を洗いましょう

ついている便や粘液などをティッシュペーパーで拭き取ります。その後石けん十分に泡立てて、ストーマ周囲皮膚をガーゼや布、または手でゴシゴシと強くこすらないように丁寧に洗いましょう。ストーマと皮膚の境も洗いましょう。

* ストーマは触っても大丈夫ですが、直接ガーゼなどでこすらないようにしましょう。

* 粘着剤がとれない場合は剥離剤を使いましょう。



6. ストーマ周囲皮膚の乾燥

石けん分をぬれたガーゼ、またはシャワーで完全に落としましょう。その後、乾いたガーゼで拭き、可能であれば空気浴の時間をとって皮膚をしっかりと乾燥させましょう。

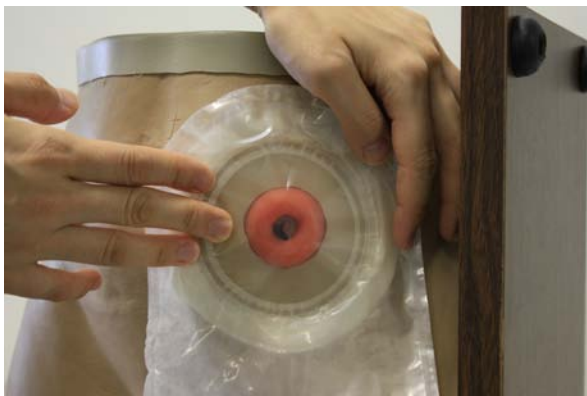
7. 皮膚の観察をしましょう

皮膚を観察して、かゆみ、発疹、垂核などがある場合には看護師に相談するようにしましょう。



8. ストーマのサイズ確認と型紙作成

使用中装具の裏紙をストーマにあててみましょう。全周に 2~3 mmの余裕があればそのまま型紙として使用しましょう。もし合わない場合は新しくサイズを確認する必要があります。定規などでサイズを測定しましょう。



9. 面板の穴開け

型紙や定規などを利用して面板に油性ペンでサイズを記入しましょう。その線に沿ってはさみで穴を開けます。単品系の場合は袋に穴を開けないように気をつけましょう。切り口がギザギザになってしまった場合は指でなめらかにするといいでしょう。

面板の穴が小さい場合は装具の密着不良を起こしやすく、大きすぎると便の漏れによる皮膚障害を起こしやすくなります。装具に開ける穴は、ストーマより2~3mm大きく開けるようにしましょう。穴が開けられたら、裏紙をはがす前にストーマに当てて大きさを確認しましょう。

10. 装具を貼りましょう

一番ストーマが見やすくお腹のシワが自然に伸びた状態の体勢で装具を装着しましょう（ただしシワを伸ばしすぎないように）。ストーマに合わせて装具を貼り付け、周囲を押さえて密着させます。ストーマと皮膚の境は特に注意して密着させましょう。

11. 排出口の閉鎖

閉鎖具を用いて排出口を閉鎖しましょう。

12. 後片付け

使用後の装具やガーゼなどのゴミをゴミ袋に入れて破棄しましょう。装具内に便がある場合には必ずトイレに流してから破棄しましょう。